

令和8年9月吉日

各 教 育 事 務 所 長 様
各市町村教育委員会教育長 様
各 小 中 義 務 教 育 学 校 長 様

郡山市立橘小学校長 草野 節生

令和8年度 橘小学校研究公開のご案内（第二次案内）

仲秋の候、みなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本校では、子どもたちが本来備えている「学びたい」という意欲を引き出し、教科等の見方・考え方を働かせながら、さまざまな「人・もの・こと」と関わり合い、周囲と協同して高め合っていくことができる授業づくりを追究しながら、研究を進めているところです。

つきましては、本年度の研究公開を別紙のとおり開催いたしますので、本校の実践についてご指導ご助言をいただきたく、ご案内申し上げます。

【連絡先】

郡山市立橘小学校

教 頭 神田 真

研修主任 山内健太郎

TEL 024-932-5295

FAX 024-932-5296

令和 8 年度

郡山市立橘小学校研究公開のご案内（第二次）

令和 8 年 10 月 23 日（金）



確かな学びを実現する

橘の授業

～協同の学びを通して～

国語科・社会科・算数科
道徳科・音楽科・体育科
外国語科(外国語活動)
自立活動の授業を
公開します！

* 福島県の基本研修（初任者・新規採用者、5年経験者、中堅教諭等資質向上研修）に該当します。

「学習意欲」・「教科の見方・考え方」・「学び合い」の3つの視点から授業を創る

学習意欲

あきらめずに追究を楽しもう
とする姿



教科の見方・考え方

教科の特質に応じた学びの姿



学び合い

聴き合う関係の構築



「確かな学びを実現する橘の授業」とは、子どもたちが主体的・対話的に深く学ぶ姿を目指すものです。本校では、子どもたちが本来備えている「学びたい」という意欲を引き出し、教科の見方・考え方を働かせながら、さまざまな人・もの・ことと関わり合い、周囲と協同して高め合うことができる授業づくりを追究しています。ぜひ本研究公開にご参加いただき、これからの授業の在り方について貴重なご意見をお聞かせください。みなさまとともに研究を深め、「橘の挑戦」をさらに推進していきたいと考えています。ご参加を心よりお待ちしております！



福島県郡山市立
橘小学校

【お問い合わせ】 〒963-8878 福島県郡山市堤下町4番4号

TEL: 024-932-5295

fax: 024-932-5296

✉: tachibana-e@fcs.ed.jp

（担当：研修主任 山内健太郎）

研究公開の日程

8:50 9:20 9:45 10:00 10:45 11:00 12:00 13:00 13:45 14:00 15:00 15:10 16:30

受付	全体会	移動	公開授業Ⅰ	移動	分科会Ⅰ	昼食	公開授業Ⅱ	移動	分科会Ⅱ	移動	講演会及び参加型セミナー
----	-----	----	-------	----	------	----	-------	----	------	----	--------------

全体会

(9:20~9:45)

- 1 学校長挨拶・・・・・・・・・・橘小学校 校長 草野 節生
- 2 研究の概要説明・・・・・・・・・・研修主任 山内健太郎



研究授業Ⅰ

(10:00~10:45)

授業番号	学級	教科等	授業者	公開予定单元名	授業者から、本時について一言★
①	1-2	算数科	 増岡 郁子	「かたちづくり」	友達と一緒に色板を回したり裏返したりする試行錯誤を楽しみ、対話しながら図形の様々な構成を発見していく子どもの姿を目指します。
②	2-3	国語科	 柳沼 祥子	自分とくらべて読み、 とうじょうじんぶつに手紙を書こう 「お手紙」	場面や登場人物の行動を具体的に想像し、登場人物と比べて考えたことを友達と聴き合いながら、読みを深める授業を目指します。
③	3-1 (音楽室)	音楽科	 穴戸みゆき	いろいろな音のひびきに親しもう 「トランペットふきの休日」(鑑) 「パフ」「クロック ミュージック」	グループ練習を通して、異なる楽器の響きを楽しみ、互いの音を聴き合いながら、自分たちでアンサンブルを磨いていく授業を目指します。
④	4-2	外国語活動	 渡邊 祐子	Unit8 「This is favorite place」	友達とのやり取りの中で、会話に適した表現を認め合い、それを取り入れながらコミュニケーションを楽しもうとする子どもの姿を目指します。
⑤	4-3	社会科	 北野映美子	「残したいもの 伝えたいもの」	市民の願いから生まれた行事の変遷に着目し、創り直し継承する工夫や人々の思いを比較して捉えていく授業を目指します。
⑥	5-1	算数科	 深谷 薫	「単位量あたりの大きさ」	速さ、道のり、時間の関係に着目して考え、互いの考えを聴き合いながら、単位量あたりの大きさで比べるよさに気付いていく姿を目指します。
⑦	6-2 (体育館)	体育科	 安藤久美子	A 体づくり運動 イ 体の動きを高める運動 「思い通りのパフォーマンス」	互いに動きを見合い伝え合う中で、ジャンプで速くゴールするポイントを見付け、動きや考えに高まりを感じられる授業を目指します。
⑧	たんぼぼ	自立活動	 沢 由佳	「最強の『じぶんカード』をつくろう ～たんぼぼフレンズで挑む、 ハプニング・レイドバトル！～」	自分の特徴をモンスターに見立てることで客観的に捉え、仲間と協力して困難な状況への対処法を前向きに考えていく子どもの姿を目指します。

分科会

(11:00~12:00)

授業番号	分科会会場	指導助言者
①	1-2教室	鈴木 泰宏 先生 (郡山市立湖南小中学校 副校長)
②	2-3教室	伊藤 慧 先生 (郡山市教育委員会 指導主事)
③	3-1教室	渡辺 雅人 先生 (郡山市教育委員会 学校教育推進員)
④	4-2教室	二瓶 浩治 先生 (郡山市教育研修センター 学校教育アドバイザー)
⑤	4-3教室	鈴木 文昌 先生 (郡山市教育研修センター 指導主事)
⑥	5-1教室	松田 吉弘 先生 (郡山市教育委員会 指導主事)
⑦	6-2教室	中村 崇史 先生 (郡山市立芳山小学校 教頭)
⑧	たんぼぼ学級教室	須田恵津子 先生 (天栄村立牧本小学校 校長)

公開授業Ⅱ

(13:00~13:45)

授業番号	学級	教科等	授業者	公開予定単元名	授業者から、本時について一言★
⑨	1-1 (音楽室)	音楽科	 国井 晶子	「がっさと なかよくなろう」	ペアで歌詞の内容に合わせ、工夫して打楽器の音色を作ります。自分たちで作った音楽を紹介し合い、楽しむ子どもたちの姿を目指します。
⑩	2-1	国語科	 渡邊 志保	思いうかべたことをもとに、 お話をしようかいしょう 「みきのたからもの」	友達と考えを聴き合いながら、場面の様子に進んで着目し、登場人物の行動を具体的に想像しながら物語を読む子どもたちの姿を目指します。
⑪	2-2	算数科	 鈴木 香帆	かけ算(1) 「新しい計算を考えよう」	かけ算のきまりや楽しさに気付き、友達と対話しながら、課題を解決していく授業を目指します。
⑫	3-2	道徳科	 寺本美穂子	自分の心に正直に 「二人だけのひみつ」	主人公の葛藤に自我関与し、考えたことを基に友達と聴き合いながら、「正直・誠実」についての考えを深めていく授業を目指します。
⑬	4-1 (体育館)	体育科	 佐藤 滋太	E ゲーム ウ ベースボール型ゲーム 「Baseball5を 基にした易しいゲーム」	チームにおける自分の役割を意識しながら、素早くアウトを取る作戦を工夫し、ベースボール型ゲームを楽しむ子どもの姿を目指します。
⑭	5-2	社会科	 渡部 和樹	わたしたちの生活と工業生産 「自動車をつくる工業」	各種資料を基に今後の自動車開発について話し合い、人々の願いや社会の変化に合わせて開発が進むことに気付いていく授業を目指します。
⑮	6-1	外国語科	 渡部 裕子	Unit7 「My Best Memory」	台湾との交流に向け、小学校生活や思い出の紹介動画を作成するために、既習の英語を使って工夫しながら表現する子どもの姿を目指します。
⑯	あさがお	自立活動	 佐藤和歌子	「会話を楽しもう」	自分のことを話題にして友達と会話することで、自分との共通点や他者への興味関心を広げていくやり取りができる子どもの姿を目指します。

分科会

(14:00~15:00)

授業番号	分科会会場	指導助言者
⑨	1-1 教室	酒井 健 先生 (郡山市立安積第三小学校 校長)
⑩	2-1 教室	大竹 芙美 先生 (郡山市立西田学園 教頭)
⑪	2-2 教室	秋山 了 先生 (郡山市立安積中学校 校長)
⑫	3-2 教室	滝田 弓子 先生 (郡山市立安積第二小学校 教頭)
⑬	4-1 教室	千葉 直紀 先生 (郡山市教育委員会 指導主事)
⑭	5-2 教室	佐久間 誠 先生 (郡山市立小原田小学校 校長)
⑮	6-1 教室	高橋 健也 先生 (郡山市立大成小学校 校長)
⑯	あさがお学級教室	田中 宏明 先生 (郡山市立西田学園 教諭)



どこで学びが成立したのか、または、子どもたちが授業のどこでつまづいたのか。

「子どもの学びの事実」を基に、子どもにとっての学びのおもしろさや授業の難しさを共有します。子どもたちの姿を基に、授業を丁寧に振り返ることを通して、「授業者も参観者も共に学べる分科会」を目指しています。ぜひご参加ください！

◆ 講演会及び参加型セミナー ～テーマ～

「『協同の学び』を核とした主体的・対話的で深い学びを実装する授業デザイン」



10年間にわたって本校研究に寄り添い、ご指導をいただいている坂本篤史先生からお話を伺い、授業と子どもの学びの姿を基に、これからの授業の在り方についてじっくり語り合しましょう！

講師：福島大学人間発達文化学類人間発達専攻 教授・博士

坂本 篤史先生

◇坂本篤史先生の主要な著書

『事例から学ぶはじめての質的研究法 第4巻 教育・学習編』（共著）東京書籍2007年・『授業の研究・教師の学習—レッスンスタディへのいざない—』（共著）明石書店2008年・『教師の言葉とコミュニケーション—教室の言葉から授業の質を高めるために—』（共著）教育開発研究所2010年・『実践知—エキスパートの知性—』（共著）有斐閣2012年・『協同的な省察場面を通した教師の学習過程—小学校における授業研究事後協議会の検討』風間書房2013年・『対話が生まれる教室—居場所感と夢中を保障する授業—』（共著）2014年・『Realising Learning:Teacher's professional development through lesson and learning study.』（共著）Routledge: New York2014年・『学校教育と学習の心理学』（共著）岩波書店2015年・『学習科学ハンドブック（第二版）第1巻』（共訳）北大路書房2018年・『子どもが育つ遊びと学び—保幼小の連携・接続の指導計画から実践まで—』（共著）朝倉書店・『これからの質的研究法～15の事例にみる学校教育実践研究～』（共著）東京図書2019年・『これからの教師研究～20の事例にみる教師研究方法論～』（共著）東京図書2021年・『これからの授業研究入門～23のキーワードから考える～』（共著）東京図書2025

参加費

*研究収録代を含みます。当日、受付にてお支払いください。

2,000円（学生1,000円）

昼食の斡旋はしませんが、昼食会場を準備しております。

会場案内

- ・駐車場は、本校校庭（東側正門からお入りください）をご利用ください。なお、学校周辺の道路は、一方通行もございますので、標識等にご注意ください。
- ・バス、タクシー、徒歩で来校される場合は、校庭西側門（歩行者用信号のところ）また、東側正門からお入りください。受付は、体育館です。

【交通案内】

- JR東日本郡山駅から約1.8km
- 徒歩 20分
- バス 駅前11番のりば
「池ノ台経由」又「池ノ台回り」
「堂前」で下車 徒歩3分
- お車の場合（福島方面から）
国道4号線（旧）から文化通りに入り、郡山市民文化センター東側を左折、ヨークベニマル東側を左折
- お車の場合（東京方面から）
国道4号線（旧）から陸橋手前を左折、そのまま直進



参加申し込み

◇申し込み方法

次のQRコード、フォームからお申し込みください。

参加申し込みフォーム：<https://forms.gle/qtZnjAMxyvAk7rwQA>

◇申し込み期限

令和8年10月21日（水）

*期限後も受け付けておりますが、準備の都合上、早めのお申し込みをお願いいたします。

